

令和6年2月吉日

P T A会員の皆様

ふじみ野市立大井小学校
P T A会長 前谷 正弘

P T A臨時総会（書面・デジタル総会）のご案内

日頃よりP T A活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
現在、令和6年度に向けてP T A会費の徴収方法の見直しを行っています。
具体的には、各世帯の保護者や役員の負担を削減し、潜在的なリスクを低減するため、
キャッシュレス集金サービスの導入を検討しています。
つきましては、キャッシュレス集金サービス導入の是非を審議する臨時総会を開催いたします。なお、今回の臨時総会は書面によって決議を行う書面（デジタル決議）総会とします。

議案：P T A会費徴収方法の見直し、それに伴う手数料発生の是非

- P T A会費徴収方法見直しの経緯や具体的な内容については別紙をご確認ください。
- 別紙をご確認の上、上記の議決権行使は令和6年3月4日（月）までにデジタル決議にてご提出をお願いいたします。

※ 今回の徴収方法変更はP T A会費に限ったものであり、学校の教材費等の集金方法に変更はありません。

以上

P T A会費徴収方法見直しの経緯

○現状のP T A会費徴収方法

- ・世帯ごとに集金袋を用意して学校を通じて配布します。
- ・指定の集金日に学年委員+本部役員、合計約15名が学級ごとに集金します。
- ・金額の確認、名簿との突合せ、金額間違いの対応をします。
- ・集金額をまとめて銀行に運び預入れます。

○現状の問題点

【P T Aの負担】

- ・集金日に現金を用意する必要がある
- ・集金する日に人手がかかる
 - 各クラスの学年委員+本部役員の合計約15名が対応している
- ・金額の入れ違いがある
 - いったん全額返金して再徴収する必要があり、時間や手間がかかる
- ・新学年のクラス確定後でないと家庭数のリストが作成できない
 - 3月後半～4月に作業量が多い

【リスク】

- ・会計担当が大金を運ぶ手間とリスク、心理的な負担がある
 - 100万円近いお金を運んで入金する
- ・こどもに現金を持たせることでトラブルになる可能性がある

○徴収方法の見直し案 【enpayのキャッシュレス集金サービスを導入】

P T A本部会・運営委員会で4つのサービスを比較検討した結果、enpayを選択

【サービス概要】

- ・LINE登録を用いたP T A向け専用プランを利用
- ・手数料は決済額の5.5%（令和4年度に当てはめると会費967,500円に対して53,212円）
- ・enpayの会社情報はこちら ▶<https://www.enpay.co.jp/>

【集金の流れ】

- ・各世帯にLINE登録用のQRコードを配布
 - ・LINE登録確認後、請求書を一齐送付
 - ・各世帯が任意の決済手段で支払い
(LINEpay、PayPay、auPay、各種クレジットカード、コンビニ決済 が利用可能)
- ※LINEを使用していない世帯にはクレジットorコンビニ決済用のQRコードを発行します。

【サービス導入で期待される効果】

- ・現金を用意しておく必要がなくなる
 - ・集金する日の人出が不要
 - ・支払金額の誤りがない
 - ・集金後のお金の保管、入金の手間やリスクがない
 - ・手数料は集める会費の5.5%で固定
 - ・こどもに現金を持たせる必要がない
- ※家庭数のリストはこれまで通り作成が必要

【導入予定時期】

- ・P T A臨時総会で承認いただけたら令和6年度から導入予定

【臨時総会のデジタル決議項目】

・ P T A会費の徴収方法見直しに伴う、キャッシュレス集金サービス導入に賛成ですか。

▶賛成

▶反対

・ P T A会費の徴収方法やキャッシュレス集金サービス導入に対して、ご意見があればご記入ください。

「

」